

当センターの職業訓練を受講後、株式会社三協設計様に正社員として就職され、プラント設計を担当されている渡部 珠里様（CAD・ものづくりサポート科 平成30年12月生）に、現在のお仕事等についてお話を伺いました。

さらに、代表取締役社長 山本 伸一郎様と渡部様の上司である部長 岡 三晃様に、渡部様の採用や仕事ぶりについてお話を伺いました。



（左から、岡部長、渡部様、山本社長）

* * * * *

会社見学をして、一所懸命働いているみなさんの姿を拝見し、かっこいいと思った。会社の一員として少しずつ戦力になっていると実感。

CAD・ものづくりサポート科を受講された渡部様に、現在のお仕事や就職の経緯などについてお話を伺いました。

◇現在のお仕事は？

- プラント設計を担当しています。現場スケッチをもとに図面を描いたり、図面を修正しています。9月末に現場に行き、初めて現場スケッチをしました。

◇前職は？

- パートでディスカウントストアに勤務していました。サービスカウンター部門で、注文・配送受付、電話対応、事務処理等を担当していました。

◇就職されて、いかがですか？

- 就職して5ヶ月になります。最初は、図面の種類が多くて把握できるかなと不安に思いました。わからないことがまだまだたくさんありますが、会社の一員として少しずつ戦力になっていると実感しています。自分が描いた図面が、パソコンの画面ではなく、紙の上に描かれたのを見たときに、すごいと思いました。

◇職業訓練を受講しようと思われたのは？

- － 正社員希望で就職活動をしていました。手に職をつけたい、応募する職域を広げたいと考えていました。パソコンを使用する仕事や CAD オペレーターを目指していましたが、知識がありませんでした。チャンスを増やすために知識を身に付けてから就職活動をしようと思い、職業訓練受講を希望しました。
受講する前にハロトレ体験会（※）に参加し、CAD を使えて楽しかったし、岡山のものづくり産業の説明を聞いて、受講を決意しました。

※「ハロトレ体験会」とは、当センターの受講を検討されている方を対象に、訓練内容の一部を実際にご体験いただくイベントです。また、「ハロトレ」とは、公的職業訓練の愛称「ハロートレーニング」を略しています。

◇受講の目標は？

- － CADスキルの習得です。

◇受講前、ポリテクセンターの印象は？

- － CAD に触れることも、図面を見るのも初めてでした。受講前は、マイクロメーターの世界の概念がありませんでした。だから、加工は、ヤスリがけくらいはするだろうと思っていましたが、まさか旋盤で加工をするとは思いませんでした。

◇受講していかがでしたか？

- － 旋盤は怖かったです。明日から旋盤というときは、不安で夜も眠れませんでした。機械が回って金属を削るのを見て怖いと感じましたが、クラスの人と頑張ろうと励まし合い、欠席せずに受講できました。
機械製図等で使う関数は、はるか昔に勉強したことだったので、再度勉強しなければならぬと思いました。
受講を終了する頃に3Dプリンタが整備されて、自分が設計して、ネコの肉球のスタンプを作りました。設計したものが採用されてうれしかったし、いい思い出になりました。

◇職業訓練で習得したスキルで、今のお仕事で役立っていることは？

- － CADスキル、読図、JIS記号、寸法の書き方を習得することができました。AutoCADの操作が一番役に立っています。

◇就職活動や当センターの就職支援は、いかがでしたか？

- － 担任の先生がこまめに「就活しなさい」と言ってくれたのが、ありがたかったです。そろそろ就活しなければいけないという気持ちはあっても、不安もあってなかなか就活しなかったのも、一人だったら重い腰を上げられなかったかもしれません。
指名求人（※）をいただき、職員の方に会社見学のアポイントを取ってもらえたのもよかったです。受講する前に就職活動をしていたときは、会社見学ができると思

っていなかったなので、お願いしたこともありませんでした。会社見学で事業内容や仕事内容など詳しい話を直接聞き、入社したいという気持ちが高まりました。

※「指名求人」とは、希望職種など訓練受講者（求職者）の情報を事業所に提供し、受講者を指定してご提供いただく求人です。

◇就職決定の決め手は？

- － 見学のときに2階にある職場も見せていただき、職場の雰囲気よかったことです。一所懸命働いているみなさんの姿を拝見し、かっこいい、私も一員になりたいと思いました。

◇今後の目標は？

- － 今はまだプラント設計の補助なので、一人で設計ができるようになりたいです。

◇就職活動中の方や職業訓練を受講されている方にメッセージをお願いします。

- － 今は雇用情勢がよくて、就職できる機会があるから、ものづくりに興味があるなら、まずは職業訓練の見学だけでもして欲しいです。

* * * * *

会社見学のときに興味津々に説明を聞く渡部さんの姿から、やる気が確認できた。やる気と向上心が大切。

代表取締役社長 山本 伸一郎様と渡部様の上司である部長 岡 三晃様に、渡部様の仕事ぶりや採用の決め手、今後の採用についてお話を伺いました。

◇事業内容は？

- － （山本社長）各種プラントの構造物・配管・機器設計です。設計には、基本計画設計と詳細設計があります。基本計画設計には、BEDD（基本設計仕様書）、P&I（配管&計装の流れ図）、プロットプラン（機器配置計画）、機器リストなどがあり、詳細設計には、配管組立図、スプール図、機器図（組立図および製作図）、ラインチェックなどがあります。

◇CADソフトは？

- － （岡部長）AutoCAD と BricsCAD が半々です。操作はほとんど同じです。だから、

AutoCAD の操作ができるなら、BricsCAD も使えます。弊社は現在 2 次元 CAD のみで、3 次元 CAD は使っていません。3 次元 CAD は、動向を見極めて、今後タイミングを見計らって、徐々に移行していけばよいと考えています。

◇採用の決め手は？

- （山本社長）見学と面接のときの渡部さんの言動や態度から、やる気を確認できました。見学に来られたときに、渡部さんが興味津々で説明を聞かれていました。そのときに「どういうことを勉強したらよいか」と質問され、アドバイスしたところ、面接のときには、紹介したうちの 1 冊を早速購入し、勉強されていました。CAD ができるなら、あとはやる気があればよいので、採用を決めました。

◇仕事ぶりは？

- （岡部長）積極的です。わからないことをまめに聞きに来てくれます。渡部さんが質問してくれるので、何がわからないかがわかり、人材育成面でも、OJT に必要なものを揃えていくことができます。それと、ミスに気付いたら、黙ってやりすぎずに、指摘して確認してくれます。そのため、早い時点で修正できるので、時間にロスがありません。黙々と設計をする人が多いなかで、遠慮せずにわからないことをきちんと質問してくれる、弊社にとって貴重な人材です。

◇御社が求めていた人材？

- （山本社長）はい、採用してよかったです。渡部さんは、仕事に対する考え方・意識、取り組み方が前向きです。やる気と向上心があります。仕事をするうえでは、この二つが大切です。

（岡部長）入社以降、渡部さんは順調に育っています。現場スケッチの件も、現場を見るのが一番力が付くので、9 月末にしてもらおうと、8 月（入社 3 ヶ月目）に計画しました。

◇期待されていることは？

- （岡部長）渡部さんもおっしゃいましたが、目標は、一人で設計の最初から最後までできるようになることです。プラント設計に必要な知識は、広く、浅くなるので、ひとつずつ覚えていって欲しいと思っています。

私が一人でできるようになったと思えたのは、この仕事に就いて 10 年くらい経ったときです。でも、知らないことを知ったり、できなかったことができるようになったら、知らないこと、できないことが新たにできるし、技術は日進月歩なので、日々勉強という気持ちで仕事をしています。

（山本社長）プラント設計は、機械設計、材料の選定、溶接方法、加工方法など、仕事に必要な知識・技術が多岐に渡ります。広く、浅く、勉強しなければなりません。弊社の社員には、エンジニアリング会社と対等に話ができるように、機械工学

の4大力学の基礎知識、そして何よりも配管設計のセンスを身に付けて欲しいと考えています。私は設計の仕事に携わって40年になります。今はCADで図面を描きますが、私の先輩方は手描きで立体図面を描かれていました。だから、センスも磨かれました。図面を見て、配管がぶつかっているとかがイメージできるには、10年くらいかかります。エンジニアリング会社のニーズに合う、そして対等に話ができる人材に育てて欲しい。渡部さんも、他の社員も、互いに切磋琢磨して成長して欲しい。

◇職業訓練を受講されて、仕事に役立っている点は？

- (岡部長) 設計やCADを知っていることです。知識があるので、OJTで指導がしやすいですし、弊社の計画どおり仕事を覚えていっています。

◇当センターに期待することやご要望は？

- (岡部長) 訓練内容が機械設計なので、プラント配管は含まれていないでしょうけれど、プラント配管で使用する用語程度は知っておいて欲しいです。社員教育はOJT中心で、新入社員や希望者を対象に社内で週1回勉強会(座学)を開催しています。勉強会を充実させたいと考えています。配管のサイズ、曲げる、枝を出す、使用部品等の名称などを教えている機関があるとよいのですが。

(山本社長) CAD操作が一人でできるようにしていただきたい。受講されている方が、AutoCADをどのくらい習得できているかを実際に見たいです。プラント配管設計の知識は、入社後習得すればよい。

◇当センターの修了生以外で、未経験で入社された方は？

- (山本社長) 工業系の高校・大学や専門学校の卒業生を採用しているので、全く知識がないという方はいません。文系出身者が1名いますが、経験者です。イチから教えなければならないのでは、戦力になるまでに時間がかかるので、弊社では、職業訓練を受講した方以外で、未経験者は採用していません。機会があれば、今後もポリテクセンターの修了生を採用したいと考えています。

◇採用にあたり、重視されていることは？

- (山本社長) CADのスキルとやる気です。面接で仕事内容を説明し、弊社で仕事をしたいかどうかを確認します。女性は、全社員の3割くらいです。CAD、設計、計画担当で、勤続年数が15年くらいになる女性社員もいます。仕事柄出張や残業がありますので、男女問わず、出張や残業ができることも採用条件の一つになります。

◇ものづくり分野への就職を希望・検討している方にメッセージをお願いします。

- (岡部長) 設計は、描いたものが形になるおもしろみがあります。今描いているものが、現場に行ったときに将来的にここにあると想像し、そして想像したものが形

になって目の前に現れると感動します。長いスパンでやりがいを持てる仕事です。

(山本社長) 指示されるがまま、ただ単に CAD 図を描くのではなく、それがどういったものになっているか、何のために必要なのかを考えて設計すると、図面に描いたものが現実の物になったときの喜びを感じられます。そして、描いたものが物になるには、設計だけでなく、調達、工事に関わったいろいろな人と一緒に喜びを味わえます。ここに、設計のやりがい、達成感があります。

設計の補助作業をしているときは、図面を見た顧客から「組み立てづらい」と言われたり、仕事をしていて辛いと感じるときもあります。1年目は仕事を覚えるのに必死だろうけれど、2、3年後にこうしたやりがいや達成感がわかるようになります。

株式会社三協設計

所在地：岡山市南区藤田 564 番地 143

設立：1980 年 10 月

資本金：2,150 万円

従業員数：21 名（設計 18 名／総務 3 名）

事業内容：各種プラントの機器・配管設計、製図／環境産業施設の設計、製図／
建築構造物の設計、製図／技術者派遣

＝CAD・ものづくりサポート科担当から＝

普通に訓練を受講されていたように思っていたので、旋盤が怖くて、不安で夜も眠れなかったことをお聞きし、ビックリしました。

訓練中に励まし合われるなどクラスの皆様の結束力の強さを感じていましたが、中でも色紙にスタンプされたネコの肉球と人の足跡の出来栄えに、渡部様の“センス”の良さをあらためて感じました。

今回、山本社長、岡部長、渡部様の取材を通じ、今後のCAD・ものづくりサポート科の目指すべき仕上がり像として、CADのスキル向上訓練に取り組んで参ります。

(取材後記)

◎山本社長、岡部長、渡部様、ご多忙のところ取材にご協力いただき、ありがとうございます。山本社長と岡部長のお話を伺い、渡部様が高く評価され、期待されていると感

じました。そして、渡部様はその期待に応えられるよう必死についていくお姿が目には浮かびました。

- ◎山本社長と岡部長が設計職の魅力を熱く語られたメッセージには、“初めは苦しい、辛いこともあるけれど、この仕事を続ければ絶対に後悔しないぞ。やりがい、達成感、喜びを味わえるまで頑張れ。”という激励が込められていたようにも感じました。

<2019年10月>